

# ハワイチーム

2018.3.12～2018.3.15



## ■イスラエル小須田恵

(TLCCC いのちの冠福岡教会・牧師)

3月12～15日、ハワイのオアフ島ホノルルへチームが遣わされました。今回は日本からパウロ秋元牧師と私、ロサンゼルスからエルサレム渚野牧師が遣わされ、ハワイ教会のY姉と共に2日間に渡り、4回の聖会が行われました。出発前に「主がお入用ののです。」というみことばを頂き、主に期待して出発したハワイ宣教でした。

ハワイに着くと、いつもたくさんのご協力をして下さっているSさんご夫妻が自車で送迎や移動、ホテルの手配など、様々な助けをして下さいました。また、前回に続き、会場はワイキキパプテスト教会の会堂で機材もお借りして集会を行いました。

### 【聖会の恵み】

聖会は午後と夜に行われ、預言セミナーを私、司会や証しを渚野牧師とY姉が交代で担当し、パウロ秋元牧師が賛美とメッセージを取り次がれました。メッセージはローマ人への手紙8章28節、イザヤ書55章11節、マタイの福音書12章36～37節から語られ、ある聖会では神さまは私たちを愛しておられること、イエス様の十字架を信じる時に永遠のいのちの祝福が与えられること、また同時に、人生において神さまは最高最善の計画を用意してくださっているが、神さまに聞き従う時、最善の人生を歩むことができることが語られました。聖会はオンライン配信され、全体に深いご臨在があり、主の御手を感じる集会でした。

### 【参加された方々】

聖会へは東京アンテオケ教会のオンライン礼拝をされている姉妹の方々がお仕事を手を休んで4回とも出席されておられました。お話しを伺う中で、ネットで注意深くブログや映像もご覧になって詳しく知っておられ、ネットの力を感じました。しかし、同時に「やはり実際に聖会に参加する恵みはすごく大きい」と仰って喜んでおられました。

また、Sさんのお知り合いのご夫妻や新しい方々も来られ、メッセージや賛美に感動しておられました。また、聖会の中でダイジェスト映像や映像祭の入賞作品を見ましたが、泣いて見ている方々もおられました。ご自分が通っておられる教会ではカリスマの事で批判されており、飢え渴きをもって聖会に参加しておられる方もおられました。

### 【宣教の土台】

今回はハワイ教会の渚野牧師とY姉が奉仕され、教会としての働きと言う面でさらに土台が強められていることを感じました。特にY姉は転職を通しての証しで、多くの主の業や病気の癒しを体験したことなどを語られ、目に見えない部分、信仰の土台が強められてきていることを強く感じました。また、オンライン礼拝の方々がしっかりと定着されてきて、ハワイの地における宣教の土台作りを主が着実に進めておられます。

### 【ハワイのビジョン】

日本と共にアメリカがリバイバルの働きを担うことが示されている中で、日系人の方が多くおられ、アメリカの他の州とはいろんな意味で違った、特殊な面があるハワイの地において、宣教師訓練センターの設立、島々における教会設立等が語られており、ハワイを拠点とした主のリバイバルのご計画が今後さらに大きく進んでいくことが期待されます。

### 【個人的な恵み】

私は2014年12月にハワイチームで遣わされてから、今回で2回目になります。普段、主の十字架神学校

の働きをさせて頂いている中で、宣教師訓練センターの示しが与えられているハワイへ導かれていることに主の特別な御手を感じています。

また、今回の派遣中のディボーションがゲッセマネの祈りと十字架の箇所でした。宣教の働きは祈りが土台であることと、本当の主の栄光は十字架を通して現わされること、自分の願いではなく、主のみこころに従う者を通して成されることを教えられた派遣でした。皆さまのお祈りを心から感謝します。

## ■エルサレム 淵野真弓

(TLCCC ハワイ教会・牧師)

主のみ名をほめたたえます。ハワイチームのためにお祈り下さりありがとうございました。3月12、13日の両日にハワイ聖会が開催され、この度もワイキキビーチに近いワイキキバプテスト教会をお借りして、とても素晴らしい集会を持つことができました。ハワイ教会設立当初から継続的に聖会に参加して下さっておられる方々や新しい方々もご出席下さり、ロサンゼルス在住のM姉もチームの一員のようにご奉仕をして助けて頂きました。また、ホノルル在住のSさんご夫妻には、会場の手配を初め、チームの到着時から帰国時まで全面的にご協力して頂き、多くの主にある助けを頂きましたことを心より感謝しております。

主講師のパウロ秋元牧師より、神さまの御言葉の力とその御言葉の成就、そして主に聞き従う事の祝福と共に感謝の教えの恵みなどについてメッセージが語られ、ご出席下さった皆様はとて強められておられました。集会ではオンライン配信がなされて映像を通しての恵みも流され、また書籍やCDなどにも大変関心をもって、多くの方々が書籍等を求められておられました。祈りのミニストリーでも問題の解決や癒しを求める方々がカリスマの恵みに預かっておられました。

多くの執り成しのお祈りが捧げられる中で、各集会では主の豊かな深いご臨在が現され、お一人おひとりに主が触れておられ、祝福と恵みが注がれました。1回目の集会後には二重の虹が架かり皆様と共に主をほめたたえました。

ハワイチームがミッションより遣わされることが決まった後、私個人的にも主の御心を求めて祈りはじめて行く中で、「主がお入り用なのです。荷物を運ぶロバの子…。(マタイによる福音書21:3, 4)また、“安心していきなさい” “遣わす” などの沢山の言葉が与えられて派遣に参加することが出来ました。

実際の準備をはじめると、パウロ秋元牧師が書かれた「預言」や「御声に聞き従う」などの多くの本を補填する必要が出て来たり、また、マーリン・キャロザース師の獄中からの讚美(英語版)も持って行く事にもなり、私のスーツケースは、ほぼ書籍で一杯となって、主が語られた通りに「書籍を運ぶロバの子」としてご奉仕をさせて頂くことが出来ました。

今回の派遣は少人数のチームでしたが、現地のY姉妹も終始共に行動してご奉仕を一緒に全うすることが出来ました。主の働きが本格的になってきている中、ハワイチームを通して、ハワイの働きの土台を神様が強めて下さっていることと、リバイバルの器としての訓練と建て上げをなしておられることを感じました。

また、チームの副リーダーが主に従っておられる姿から、神様のお言葉が語られたならば、状況がいかなるものであってもそのお言葉に従う事。そのお言葉の成就是神様ご自身が主の力と権威をもってなされるので、ただただ、主のみ心を行えるように祈り、主の恵みによって従い、み心を全うすることが求められている、ということであらためて心に強く思わされました。

派遣を通して、たくさんの主の恵みと祝福に預らせて頂き心より主に感謝しております。全てのことを備え、全てを成し遂げて下さった主に全ての栄光を帰します！